

# 「此れ余が肖像なり」—『三溪画集』を読み解く

発表者：藤嶋会員

これまで例会の日の午前中に開催してきた三溪画集部会の内容が要約版で報告されました。なお、取り上げる作品は、三溪園の三溪記念館における北泉学芸員による展示構成を参考にしています。

1. 三溪の絵画—「竹」と題す 2018年4月～5月22日に展示された作品  
《風竹》《清風》《風竹》《雨竹》など
2. 三溪の絵画—緑息づく— 2018年5月24日～7月3日に展示された作品  
《飛燕》《溪間の家》《山中宰相》《桐畑》《漁樵相賀》《鮎市》《彦根城》《堅田》
3. 三溪の絵画—涼を求めて— 2018年7月5日～8月14日に展示された作品  
《夏の夕暮れ》《西瓜市》《溪山高隱》《尼僧》《漁翁》《白兔》《立葵》《秋塘図》《白蓮》《蓮》《鳥獸戯画模写》
4. 三溪の絵画—秋涼— 2018年8月16日～9月26日まで展示された作品  
《新涼一味》《新秋海味》《家鴨》《月下双鳧》《指月布袋》《山中温泉》《積翠鐘声》《山水》《濱自慢》  
《蚕桑》《偶感》《呈鈍翁大人》《金澤遊詩》《聴尽湘南寺々鐘》《病中吟》《梅（四君子）》《菊（四君子）》  
《蘭（四君子）》《竹（四君子）》《平沙落雁（瀟湘八景）》《江天暮雪（瀟湘八景）》《漁村夕照（瀟湘八景）》  
《洞庭秋湖（瀟湘八景）》《遠寺晚鐘（瀟湘八景）》《山市晴嵐（瀟湘八景）》《遠浦帰帆（瀟湘八景）》  
《瀟湘夜雨（瀟湘八景）》
5. 三溪の絵画—秋の雅趣— 2018年9月28日～11月6日まで展示された作品  
《自画像（人物像）》《石山秋月》《猿》《寒山拾得》《小院の詩》《坐見雲》
6. 三溪の絵画—山々の景色— 2018年12月19日～2019年1月29日に展示された作品  
《比良山》《金華山》《王城鎮護の山》《浅間》《信濃路》《野尻湖》《金剛山》《冬衣》《一行書》《皎如萬古雪》  
《松高白鶴眠》《白雲長随君》

